

2020年4月28日

No. 20-126

株式会社 伊予銀行

## 新型コロナウイルス拡大に伴う「伊予成長支援ファンド2」における対応について

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）および株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 渡辺 一、以下「DBJ」）は、2020年3月に共同で設立した「伊予成長支援ファンド2」において、同月締結した「災害対策業務協力協定」に基づき、新型コロナウイルス感染症の拡大により事業に影響を受けられたお客さまへの対応を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

当ファンドは、愛媛県およびその近隣エリアのお客さまを対象に、お客さまの資金繰りの安定を目的として、通常の借入とは異なる中長期の資本性資金等を供給しております。今般の対応を開始することで、より幅広いお客さまに対して資金面でサポートいたします。

当行は、DBJと連携することで、それぞれのネットワークや知見を活かし、円滑な金融仲介機能を発揮することで地域経済の発展に貢献していきます。

### 記

#### ○開始日

2020年4月28日（火）

#### ○「伊予成長支援ファンド2」

項目	内容
設立日	2020年3月6日（金）
名称	伊予成長支援2号投資事業有限責任組合
設立形態	投資事業有限責任組合
組成額	10億円
無限責任組合員	DBJ地域投資株式会社（DBJの100%子会社）
有限責任組合員	当行、DBJ
存続期間	10年間
投融資期間	3年間
特徴	主に配当や償還分配が普通株式より優先する優先株式や、返済順位が銀行借入より劣後する資金の供給を行うファンドです。

以上